もっと聞

Lis かんけい しせつ けんがく い じっさい たいけん じっけん 調べたいテーマに関係する施設があれば見学に行ったり、実際に体験・実験して たいけん 調べるという方法もあります。自分で見たり体験してみることで、本やインターネ はっけん ットで調べたことが本当かどうか確かめられるほか、新しい発見や疑問に思うこと が見つかるかもしれません。作品にまとめるとき、それらを自分が調べたことに付 け加えて書くと、より深く、わかりやすい内容になります。



じっけん かんさつ 実験・観察しよう〜

じっさい つく じっけん 自分でできそうなことであれば、実際に作ったり実験してみ しょくぶつ こんちゅう どうぶつ しら ましょう。また、植物や昆虫、動物などを調べるときは、自 がん さいばい しいく かんさつ ょ ほうほう 分で栽培・飼育したり、観察してみるのも良い方法です。 \2\< ほうほう おこな なに けっか どんな方法で行い、何がわかったか、結果も含めて記録して

おきましょう。

かんけい 関係する場所に行ってみよう

どうぶつえん こうじょう しりょうかん かんけい ばしょ 動物園、工場、資料館など、調べたいことに関係する場所に たいけん 行ってみましょう。実物にふれたり、体験したり、専門の資 みかた かんが かた ひろ 料などを見ると、ものの見方や考え方が広がります。 とき じぶん その時の自分の気持ちもメモしておくと、まとめるときに役

話を聞いてみよう

立ちます。

身近な人へのインタビューやアンケート調査も有効です。 けんがくさき ひと しつもん てがみ また、見学先の人に質問したり、専門家などに手紙を出すと、 疑問にこたえてもらえるかもしれません。もし、会えること しつもん になったら、あらかじめ質問をまとめておきましょう。



参考:図書館を使った調べる学習コンクール 「調べて・まとめる」4つのステップ(公益財団法人図書館振興財団) https://concours.toshokan.or.jp/concours/step



作ったり実験するときは、**危険が無いか、まわりに迷惑がかからないかを** おとな ひと そうだん おこな

よく確認し、なるべく大人の人にも相談して行うようにしましょう。

けんがく はたら ひと しつもん 詳しく見学したい場所や、そこで働いている人などに質問したいことがある じぜん れんらく きょか ばあい しつもん 場合は、事前に連絡して許可をもらってから行きましょう。質問したいこと をあらかじめ決めておきましょう。ルールやマナーを守りましょう。

としょかん そと 図書館の外で わかったことは、 としょかん また図書館で てみよう!





2025年7月

発行





ひろさきとしょかん
弘前図書館
えつらんしつ
閲覧室にててんじちゅう
展示中!

山崎 智瑛さん

れいわ ねんど おうぼさくひん とうじしょうがく ねんせい 令和6年度応募作品(当時小学2年生)





「ももの木からきたカブトムシのイシカワとココ」

- ・ せくひん つく とき くふう てん おし 作品を作る時、工夫した点を教えてください。
- テーマ決めでは、今自分が気になることや、やってみて楽しいことを選びました。 本に書いてあることを全部うつすだけでなく、自分で読んでみて分かりやすいように メモを書きました。

文だけで説明するのではなく、絵をかいたり写真をはりました。その絵や写真などにしるしをつけて、色々な人が読んだ時に分かりやすいように工夫しました。 タイトルは、首分のテーマがたくさんの人に伝わるようにと、みんながぼくの作品を読みたくなるように考えました。

- これからコンクールに挑戦する人へ、作品作りのアドバイスや応援メッセージを お願いします。

「どうしてかな?」「なぜかな?」と頭の中で疑問をたくさんうかべながら調べる といいと思います。

したくずっとうずっ 植物や動物や、虫などを調べる時は、観察や実験などをして、その時にわかった情報を 報も書くといいです。